

P-1

# Grand Prix 2017

日本★再発見



## ごあいさつ

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

「顧客と共に栄える」を社是とし、今年、創業 95 周年を迎えた私どもモトヤは、皆様のお役に立ちたいと考え「印刷作業のコラボレーション」をご提案し、皆様方自社の「強み」をアピールする展示会、「強み」を共有できる展示会『MOTOYA COLLABORATION FAIR』を平成 13 年より、東京、大阪、神戸ほか各地で開催してまいりました。

ご来場の皆様ならびにご出展社様に多くの賛同を頂戴し、おかげをもちまして、この度、「印刷はこの街に何ができるか?」のテーマをもって東京「アキバ・スクエア」での開催をさせていただくことができました。

昨年同様、創作ポスターの展示会「P-1 GRANDPRIX 2017」も開催いたしました。「日本★再発見」をテーマとして参加者様に取り組んでいただき 33 作品の応募を頂戴いたしました。制作いただいた 33 作品を展示させていただくことができました。

共通のテーマは「日本★再発見」でポスターの質感含めた唯一の作品をアピールいただき、ご来場の皆様より多くの賞賛の声を頂戴いたしました。

ご関係の皆々様には業務お忙しい中、ご協力いただきましたことを深く御礼申し上げます。



# — 目 次 —

## 企 業 出 展

3 江戸しぐさ

アイ企画株式会社

4 热い日本

株式会社リーブルテック

5 日本再発見。

東京ビジネス株式会社

6 和魂妖彩

株式会社精興社

7 Perception

株式会社堀内カラー

8 こんにち和

株式会社平賀

9 今は昔。

学校法人原宿学園 東京デザイン専門学校

10 美しきかな日本語みいつけた！

学校法人原宿学園 東京デザイン専門学校

11 ネットでご縁めぐり

日経印刷株式会社

12 サブカルマシマシメントウォオメ

菁文堂株式会社

13 日本、再発見

株式会社サンワ

14 日本★再発見

社会福祉法人 埼玉福祉会

15 Seeing is believing

株式会社アサヒ

16 古キ新シヨキ日本

株式会社加藤文明社印刷所

17 サイコロ振ってサイ発見！

株式会社アトミ

18 日本食冒険家

株式会社ディグ

19 Rediscover Japan・日本再発見

新日本印刷株式会社

20 いいね！日本☆

株式会社光陽メディア

21 日本の食

当矢印刷株式会社

22 じつは ぼく…

株式会社アサヒコミュニケーションズ

23 日本再発見

株式会社ローヤル企画

24 日本（語）再発見 !!

株式会社三進社

25 東京タワー

株式会社プリントボーイ

26 RE…

ミ力製版株式会社

27 Locate Japan

佐藤 拓海

28 見返り☆再発見

アサガミプレスセンター株式会社

29 Joyfull Japan

株式会社文洋社

30 個の美 備えの美 調和の美

デジタルハリウッド大学

31 今も昔も 風呂端会議

デジタルハリウッド大学

32 『La Japonaise』

株式会社きかんし

33 今を生きる伝統

株式会社ビー・アンド・アイ

34 DISCOVER JAPAN 2017

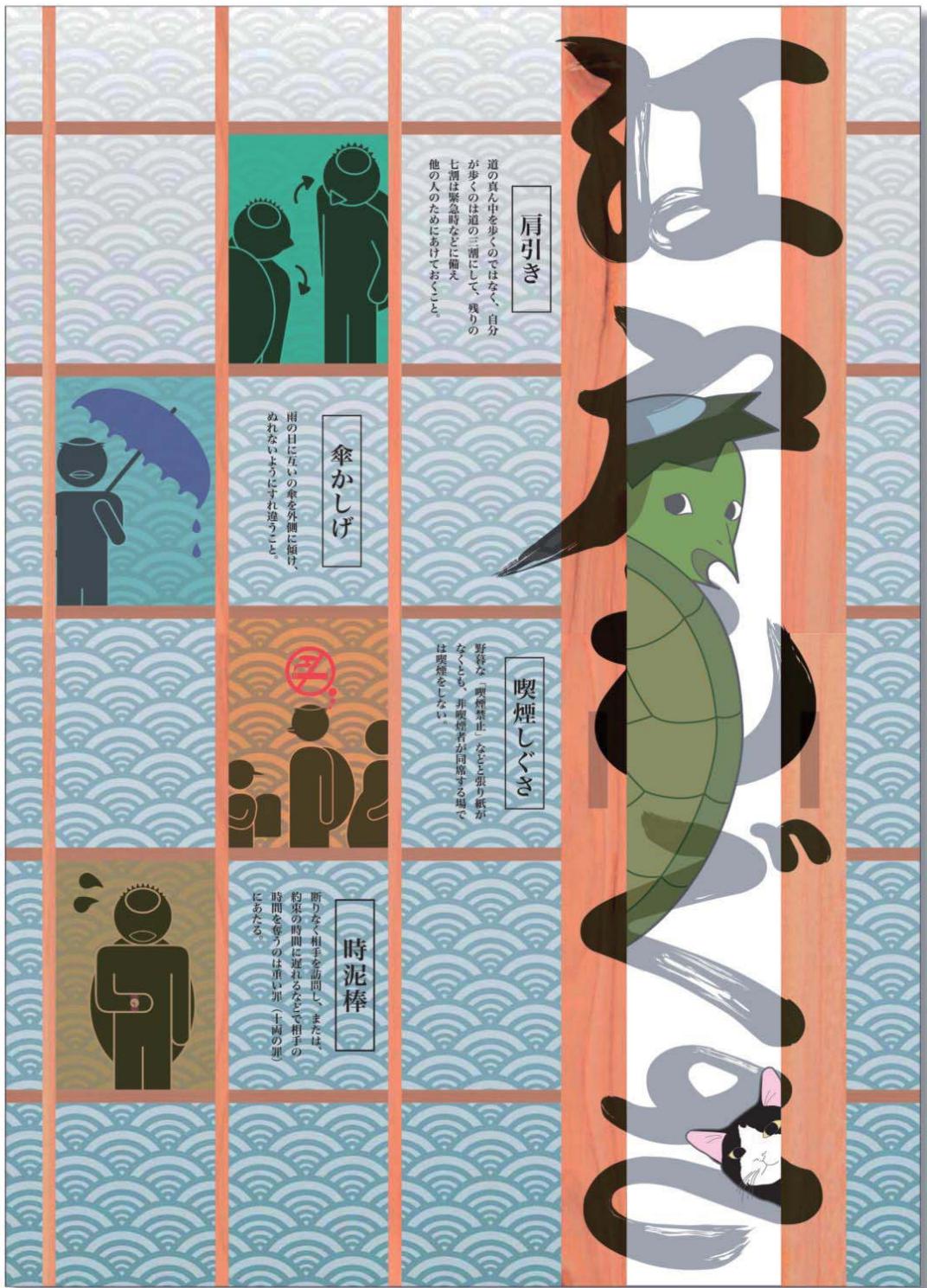
小林クリエイト株式会社

35 近くて遠い、ニッポン

株式会社恒和プロダクト

※ 出展社、出展者様応募順・敬称略

タイトル、コメントは原稿をそのまま掲載しています。



## 江戸しぐさ

アイ企画株式会社 川崎 恵

この江戸しぐさの根底には、日本特有の「相手を思いやる心」を形にしたものといえます。今風に言えば江戸町民の「公衆マナー」と言うべきもの。町民が使っていた世間との付き合い方や他人とのかかわり方などの所作全般を言う。言語の発祥、歴史的検証などでは賛否あるが、日本人特有のコミュニケーション・スキルを再発見していければよいと考えます。





日本再発見。

東京ビジネス株式会社 田中 保行

北海道から沖縄。北海道で吹雪の時に南では桜が咲いてたりする。日本って結構広い。  
地図は通常北を上に描かれます。(古代エジプトの地図は「南」が上になっていたそうです。)  
見慣れた地図も逆さに見れば、ちょっと違った日本が見えてくるかも。



特別賞

## 和魂妖彩

株式会社精興社 制作：精興社デザイン・ディレクションチーム／イラスト：西川由希菜／コピー：三井 裕華

日本の〈あたりまえ〉は外国の方にとって不思議なものばかり。そんな私たちの〈あたりまえ〉の日常を妖しく彩り、外国人観光客に伝えることをテーマとしました。

キャッチコピーは、「和魂洋才」をもじって「和魂妖彩」。

どうかこの観音様のように温かい目でご覧ください。

用紙：アストロブライト-FS レモン 出力：PROOFMASTER



し 深  
て 呼  
み 吸  
る 。  
。

## Perception

株式会社堀内カラー 井上 綾乃

懐かしい情景や、他愛もないことを話せる人がいること。幸せの再発見。  
深呼吸して、何気ない毎日を幸せに思う。

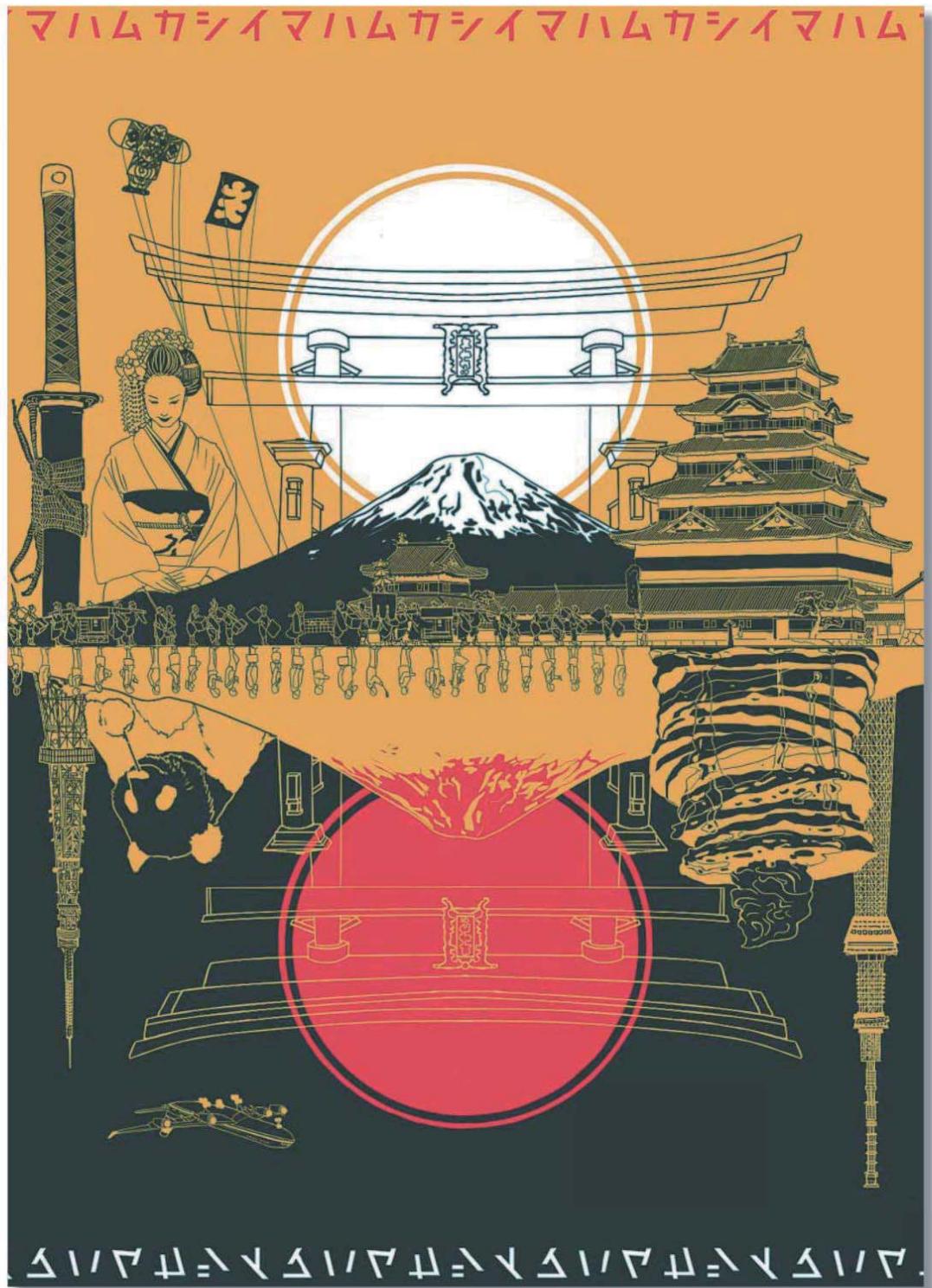




## こんにち和

株式会社平賀 佐野、増田、望月、松沢（兄）、松沢（弟）、小助川

日本の顔のメタファーとして歌舞伎の隈取りをモチーフに、観光で来日した海外の方にも一目でピンとくるデザインに仕上げました。その隈取りをよく見ると、日本を象徴する自然や伝統・カルチャーをコーラージュした遊び絵となっています。また、日本の心を端的に伝えるメッセージとして「こんにち和」というキャッチコピーを千社札の中にあしらい、ビジュアルやボディコピーと一緒に「日本★再発見」を表現しました。



今は昔。

学校法人原宿学園 東京デザイン専門学校 岩橋 さくら

日本の昔と今（現代）の建物などを、それぞれ対比させるイメージでイラストにしました。今と昔では変わってしまったもの、今も昔も変わらないものを感じ取ってもらいたいです。





美しいかな日本語みつけた！

学校法人原宿学園 東京デザイン専門学校 山崎 聖奈

普段は聞きなれないけど、日本語にはもっと美しい言葉があるというのを、知っていただけたらいいなと思います。

ネットで  
ご縁めぐり

気になるのも何かのご縁

浅草雷門の提灯はでかい。誰が作ったの?  
浅草寺の建立の経緯よりも気になる巨大な提灯。  
これも何かのご縁】

驚きをひもとくと、いろんなものが見えてくる。

提灯の骨材の竹はどこから? 大丈夫な紙は和紙? どここの?  
気になるものは検索。  
見たいもの、行きたいところが見えてきた。

ご縁ご縁  
京都  
福井

提灯を包む和紙は、福井の越前和紙。コウゾを原料とした大、日本が世界に誇る用紙。

竹は、京都・丹波産の良質竹。竹織物もよし、美しい竹細工に魅了されようか?

QRコード

QRコード

ご縁ご縁  
京都  
福井

創業15年、京都の老舗提灯を組み立てて、見る限りと受け継ぐ  
職人技を見てみたい。

ネットでご縁めぐり

日経印刷株式会社 野口 萌絵

日本を代表する観光スポット浅草。雷門の前に立つと大きな提灯が気になる。「気になる = これも何かのご縁」気になった巨大な提灯との出会いから、「匠」を巡る検索が始まる。名付けて「ネットでご縁めぐり」。そこで更に気になる人、モノ、場所が見えてくる。気になったら行ってみる京都! ネットで興味を増幅させることから始まる日本再発見の旅。



## サブカルマシマシデントウォオメ

菁文堂株式会社 小川 義仁

日本の伝統文化は世界に誇れる素晴らしいものです。その一方でもっと身近にある日本のサブカルチャーも世界に浸透していってます。新しい文化が生まれ発信されることも日本の良いところだと思いました。



## 日本、再発見

株式会社サンワ 辻村 真輝

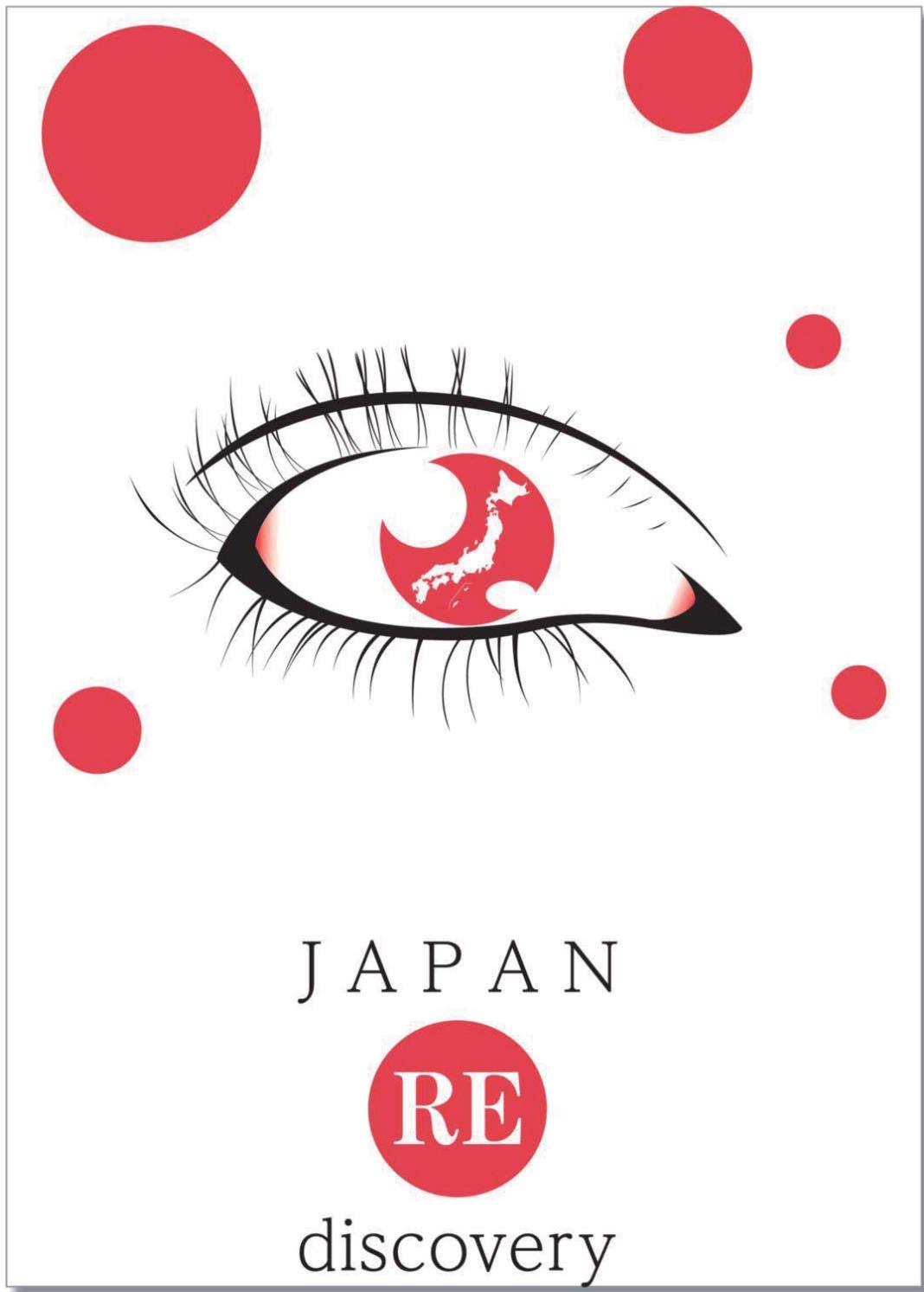
「日本」と言うと、何を思い浮かべますか？  
 まだ見たことのない日本の表情が、きっとたくさんある。  
 まだ見ぬ日本を見つけて行こう  
 たくさんの日本を見つけよう



## 日本★再発見

社会福祉法人 埼玉福祉会 佐々木 慶介

イラストで日本の良さをアピールしたいと思い、作成しました。  
真ん中の赤い丸は日の丸を意識しています。奥の電車で日本全国を巡るというようなイメージです。文字には大好きなモトヤマルベリを使用させていただきました。よろしくお願ひいたします。



Seeing is believing

株式会社アサヒ 伊藤 晃史

携帯、パソコン、TV 等様々な手段で簡単にいろいろ情報がはいる現代社会。その情報が飛び交う中で大事なことは実際にその現場に足を運ぶ「見る」事がとても大切だと思います。

「再発見=見る」そのような思いでこの作品を表現しました。



優秀賞

## 古キ新シヨキ日本

株式会社加藤文明社印刷所 楠井 愛美

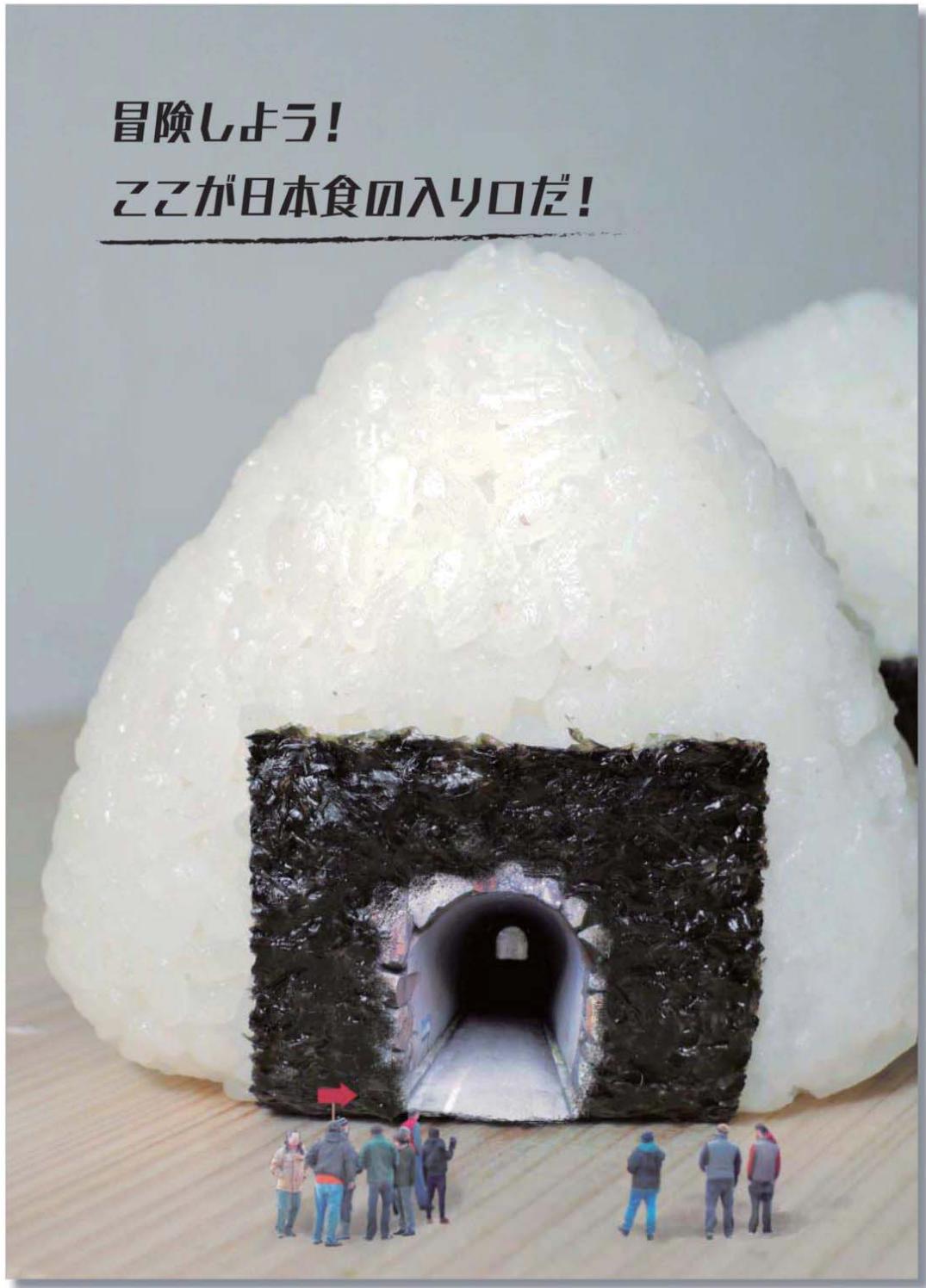
誰もが懐かしさを覚える歴史や伝統あるものと、子どもの頃思い描いたようなわくわくする新しいものが隣り合い、うまく調和しているのが、日本の魅力だと思います。古き良き、新しき日本をイメージしました。



サイコロ振ってサイ発見！

株式会社アトミ 泉 奈美

日本の魅力を詰め込んだすごろくのポスターです。日本には世界から認められた文化「世界遺産」が20もあります。それらの遺産をすごろくという形で遊びながらめぐることで、新たな日本の一面を再発見してもらいたいと、このポスターを制作しました。このポスターは本物のすごろくとしても遊ぶことができるようになっており、楽しく1つ1つの世界遺産を学ぶことができます。ぜひ、じっくりと何度も日本の魅力を味わってほしいです。



## 日本食冒険家

株式会社ディグ 来栖 朱音

たくさんの日本食があるなかで、日本のソウルフードとも呼ばれる「おにぎり」。

その歴史は深く、なんと弥生時代に遡ると言われています。

外国の方々に、作ったり食べたりして日本食を冒険してほしいと思い、ソウルフードである「おにぎり」が日本食の入り口にふさわしいと考え制作しました。

あなたも日本食冒険家になってみませんか？



## Rediscover Japan・日本再発見

新日本印刷株式会社 福田 和彦

日本の伝統・文化を多くの人々に伝えるイメージで製作しました。

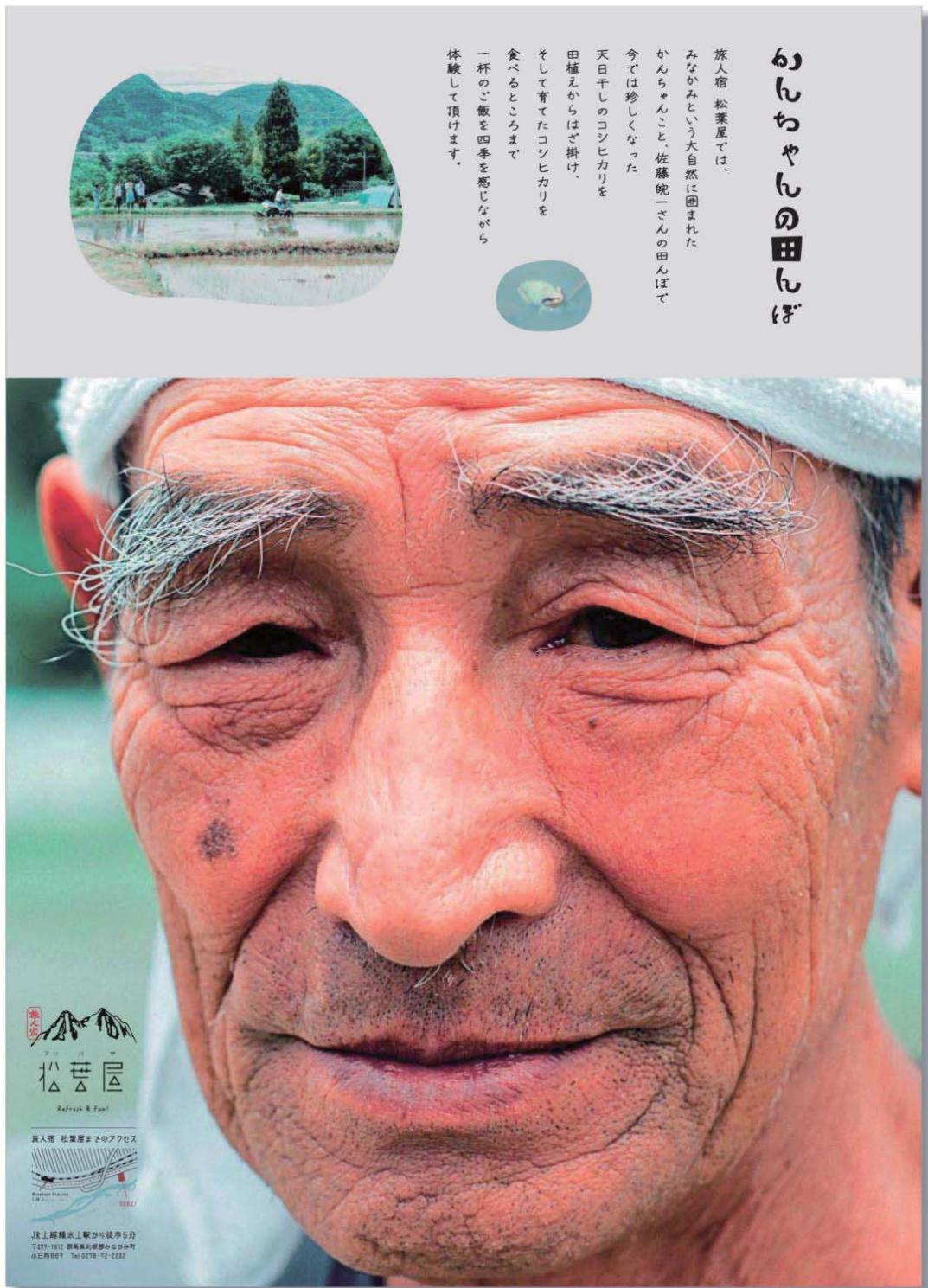


いいね！日本☆

株式会社光陽メディア コンテンツ制作部（高橋、岩間、笠井）

昔から今のゆるぎない日本の「いいね」を伝えたいと考えました。モチーフには浮世絵を使用し、富士山を「昔」東京スカイツリーやSNSを「今」と表現しています。これらを日本食である丼に詰め、SNSに投稿したようなデザインにしました。

印刷は当社独自開発の広色域印刷です。4色で従来より鮮やかな色表現を実現しています。経験豊富な先輩社員にもお力添えいただいた想いのつまった作品です、「いいね」と感じたら一票お願い致します。



## 日本の食

当矢印刷株式会社 飯田 将臣

日本人のソウルフードであるお米を一年を通して四季を感じながら体験できる訴求にしました。





じつは ぼく…

株式会社アサヒコミュニケーションズ 田崎 恵、堀口 美咲、石田 香菜美

外国人観光客の多くが目的の一つにあげる「グルメ」。日本のグルメというと、まずは和食を思い浮かべる人がほとんどかもしれません。実は、「あの定番料理」も日本発祥だったのです。「日本生まれ」のはずなのに、なぜか「外国生まれ」と勘違いされてしまう料理たち。そんな彼らの声をコミック調にして表現してみました。和食に隠れた日本生まれの食文化を、オムライスくんと一緒に再発見してみませんか。



## 日本再発見

株式会社ローヤル企画 小野 綾香

日本にはたくさんの魅力があります。ただ、意識して見てみないと中々その魅力に気がつけません。なので、そんな日本の魅力が一目で見て伝わるようなデザインにしました。さあ、日本を見つめてみましょう。



## 日本（語）再発見 !!

株式会社三進社 川上 文利

日本（語）再発見。日本語は常に作られ変化をし消えていきます。残っても意味が同じとは限りません。「今の若者は！」今の若者は将来の年寄、今の年寄は昔の若者。因果は巡る。追記：背景に使用した写真は和歌山県の棚田です。大変印象深い風景。優雅に円を描くような珍しい形状。江戸時代に地元の庄屋・笠松左太夫が村の為に私財を投じて開墾した大小 54 枚の水田は、総面積約 2.4 ヘクタール。



東京タワーは、東京都港区芝公園にある総合電波塔の愛称である。正式名称は日本電波塔。1958年12月23日竣工。東京のシンボル・観光名所として知られる。日本の「塔博士」とも称される内藤多仲らによって設計された。高さは333mと広報されており(より正確には332.6m、海抜351m)、底部の地盤は88m、施工費約30億円、1年半(1:97.4,015時間/543日間)と延べ219,335人の人員を費して完成した。地上125m(海抜約150m)と223.55m(海抜約250m)に展望台を有したトラス構造の電波塔である。原爆障害標識として、頂点より黄色いインダクターランプ(オレンジ)と白灯を交互に点滅した連続となっている。テレビおよびFMラジオのアンテナとして放送電波を送出。また日本旅客鉄道(JR東日本)の沿線無線用アンテナとして緊急信号を発信する他、東京環境局の各種測定器なども設置されている。

## 東京タワー

株式会社プリントボーイ 齋藤 純一

日本を思い浮かべたとき、日の丸、富士山、東京タワーなどをイメージする人はたくさんいると思います。東京生まれ東京育ちの私にとって、東京=日本といつても過言ではありません。東京タワーは、観光スポットのスカイツリーとは違い、東京で暮らし、働く人たちにとってのひとつの象徴であるように思えるのです。そんな人たちへのエールをこめて作成しました。



RE…

ミ力製版株式会社 奥野 美寿寿

「日本=富士」をモチーフにした日本を象徴する表現は数多くありますが、昔から紙や色にこだわってきた日本の文化を表現したいと思い、紙でしか表現できないテクスチャーと、朱色の表現を活かし、(再び)日本らしいこだわりを弊社の印刷技術にて表現しました。



## Locate Japan

佐藤 拓海

作品テーマは『もっと知ってほしい再発見』です。日本の地方に眠るまだあまり知られていない観光地をフィーチャーし魅力を知って貰おうというポスターです。日本を取り上げる中で和のテイストを取り入れ日本文化の色を強調しました。

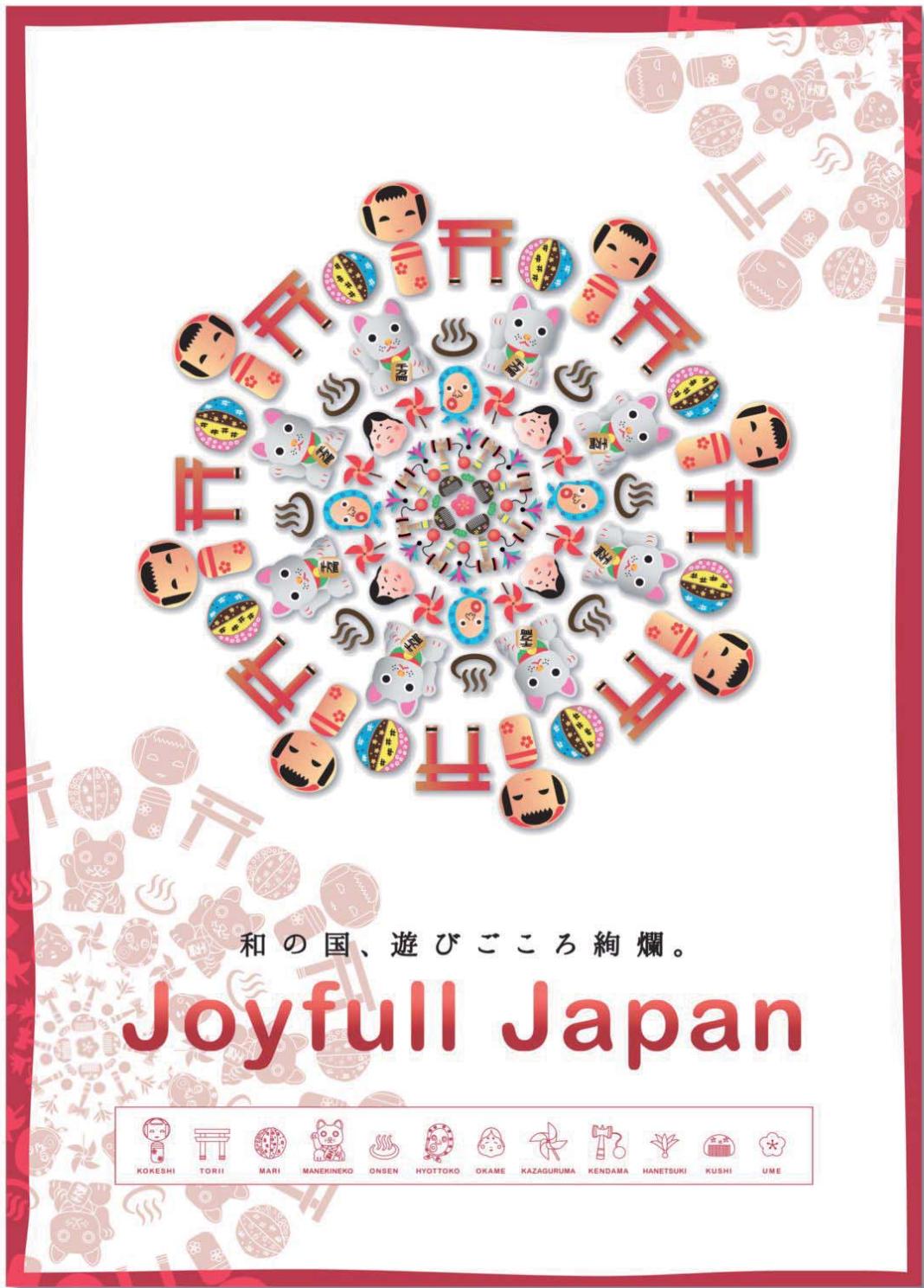
その中で東京タワー、スカイツリーなどの定番観光スポットとは違い日本の地方に存在する知名度が低く独特で唯一無二の面白い観光スポットを厳選しました。桜テクスチャがある黄金の背景は別の案で考えていた赤い着物柄の背景と2つあり非常に迷った中決めたので強いこだわりがあります。



## 見返り☆再発見

アサガミプレスセンター株式会社 小笠原 庸介

菱川師宣の「見返り美人図」をモチーフに「日本を振り返る」といったコンセプトで制作しました。  
新しい下記国と美しい未来を目指して。



## Joyfull Japan

株式会社文洋社 大山 芙由美

東京オリンピック開催を控え、ビジネスや政治の中でも求められている日本の再発見。

わたしは身近な遊びの中に再発見したい、と思いました。

子どものころから、遊んだり慣れ親しんだ日本の伝統品は、古めかしく記憶の中でどんどん色あせていくような気がします。

だからこそ古めかしい伝統品を、世界共通語の“Kawaii”の感覚で鮮やかにデザインしました。



## 個の美 備えの美 調和の美

デジタルハリウッド大学 中村 茉理

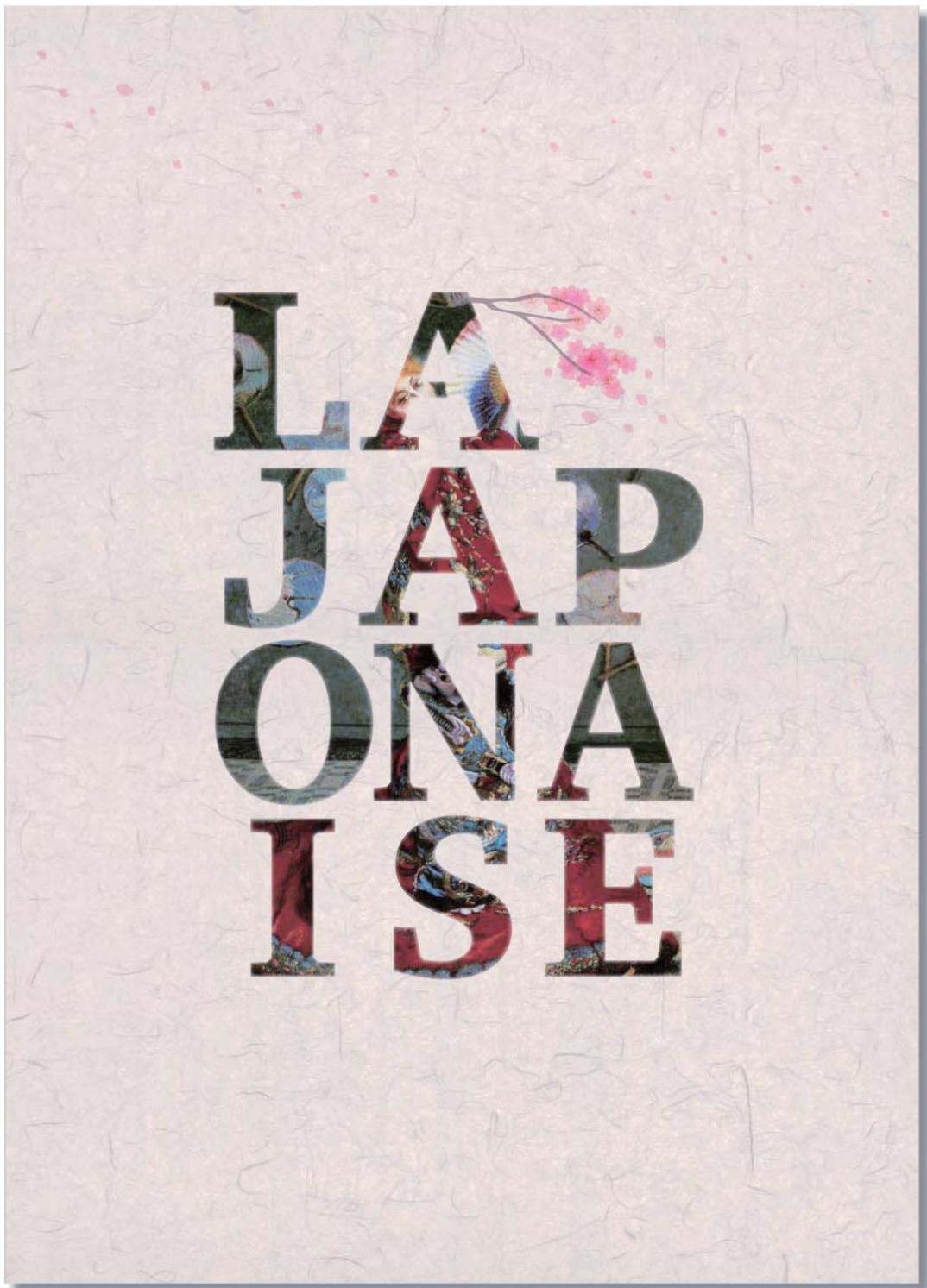
1つでも備えても変わらない美しさを持つ。日本書紀の良さを伝えたくて作りました。  
このポスターを見て、実際に食事をするときに食器にも意識を向けてみてください。



## 今も昔も 風呂端会議

デジタルハリウッド大学 野田 若菜

一緒に住んでいる祖父と祖母が毎日銭湯に行き、楽しそうに近所の人達と交流している姿を目にし、日常の暖かさを感じました。昔から変わらずある銭湯と共にご近所の人と交流する暖かみのある風景があることを再発見してほしいという思いで制作しました。



## 『La Japonaise』

株式会社きかんし 新井 孝幸

「海外における日本の再発見」をテーマに作成しました。

19世紀ごろの西洋画には日本芸術の影響を強く受けた「ジャポニズム」と呼ばれるもののが多々ありました。ジャポニズムは単なる流行では終わらず、以降100年近く続いた世界的な芸術運動の発端と言われています。中でも特に強く受けた印象派、クロード・モネの作品『La Japonaise』をモチーフにし創作しました。



## 今を生きる伝統

株式会社ピー・アンド・アイ 森下 聖

技術が発展し日々新しいものが作られている一方、現代の日本人の心から「日本の伝統や文化」が薄らいできています。ですが伝統は今もちゃんとその技術を活かし、街や人々と共に生きていることを表現しました。絵の中には隠し絵があり「日常の中にも伝統がある」という意味をこめました。ぜひ探してみてください



ニッポンを楽しむこと。  
日本人は外国人観光客を  
もっと見習うべきかも…

*Discover Japan 2017*

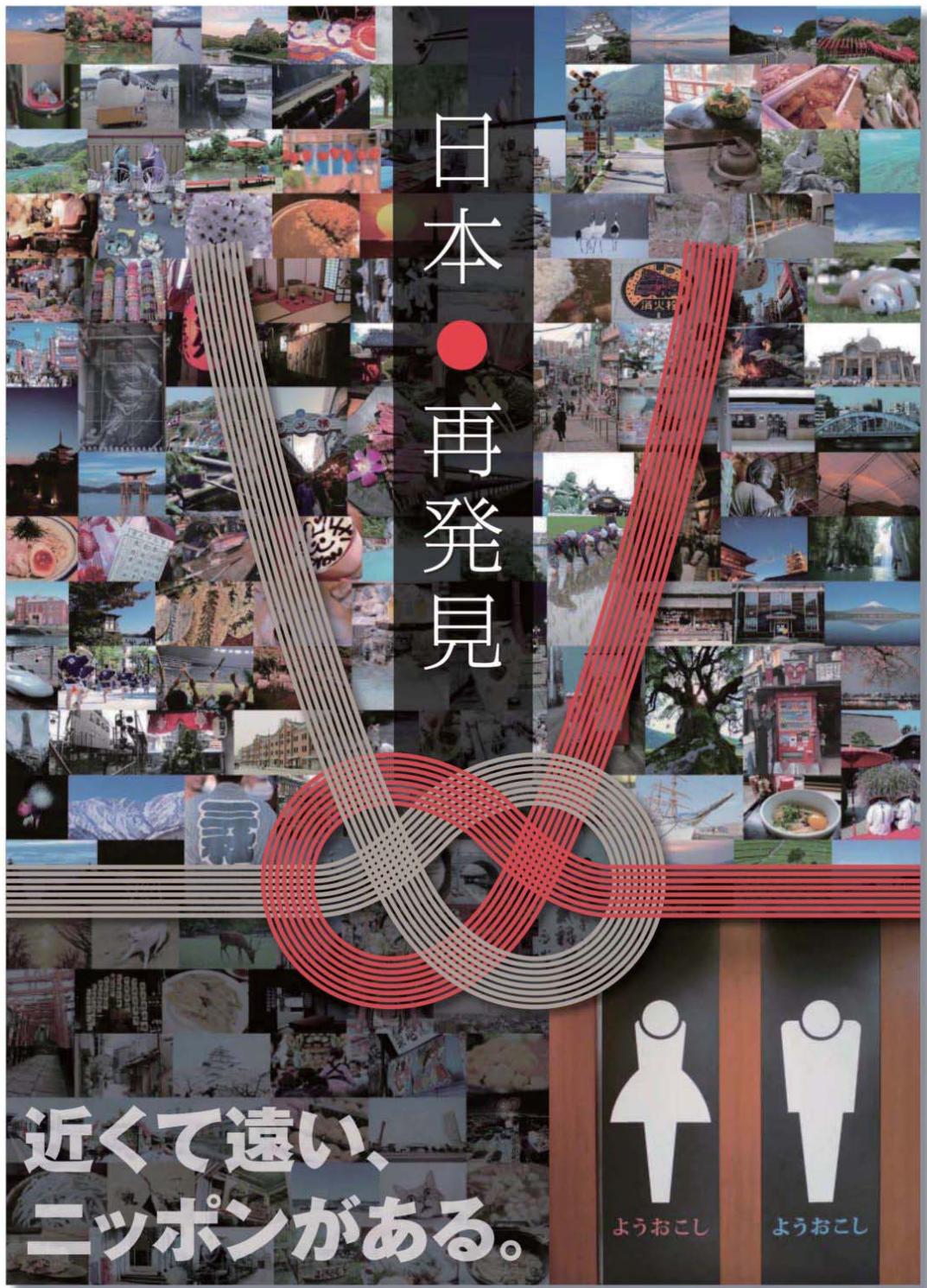
DISCOVER JAPAN 2017

小林クリエイト株式会社 寺部 健吾

観光地は今日も外国人でいっぱい。

みなさんそれぞれの「ニッポン」を発見していて、あらためて日本文化の面白さを考えさせられます。

日本人だって、もっと日本を楽しまないともったいない！



近くで遠い、ニッポン

株式会社恒和プロダクト 金原 真弘

近年、海外からの観光客も増え、日本人らしい外国の方達が忘れられている日本の良さを伝えてくれているように思える。近ければ近いほど見えなくなくなっているのかかもしれない。

もう一度、自分の育った街や文化に目を向けてはどうだろうか？



# MOTOYA

COLLABORATION FAIR  
2017

